

146 階差数列

数列  $\{a_n\}$ : 1, 4, 11, 22, 37, ……の一般項は,  $a_n = \boxed{\text{ア}} n^2 - \boxed{\text{イ}} n + \boxed{\text{ウ}}$  である。

147 一般項と和

- (1) 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和  $S_n$  が  $S_n = 3n^2 + 4n + 2$  で表されるとき,  $a_1 = \boxed{\text{ア}}$  であり,  $n \geq 2$  のとき  $a_n = \boxed{\text{イ}} n + \boxed{\text{ウ}}$  である。
- (2) 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和  $S_n$  が  $S_n = n \cdot 3^n$  で表されるとき,  
 $a_n = \boxed{\text{エ}}^{n-1} (\boxed{\text{オ}} n + \boxed{\text{カ}})$  である。

148 漸化式

- (1)  $a_1 = 1$ ,  $a_{n+1} = a_n + 4n - 2$  で定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項は,  
 $a_n = \boxed{\text{ア}} n^2 - \boxed{\text{イ}} n + \boxed{\text{ウ}}$  である。
- (2)  $a_1 = 3$ ,  $a_{n+1} = 5a_n + 8$  で定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項は,  $a_n = \boxed{\text{エ}}^n - \boxed{\text{オ}}$  である。